

大谷學報

第四十卷 第四號

昭和三十六年 三月二十日 發行

南印度に於けるアーリヤン化と

佛教受容の態勢

——ダクシナーパタを中心として——

……………佐々木教悟……………(1)

社會學に於ける自殺の理論

——デュルケム理論の検討——

……………中久郎……………(11)

平家物語に現われた清盛像の二面

……………渡邊貞麿……………(24)

△書評▽

「佛教心理學」出版の意義……………舟橋一哉……………(37)

Proceedings of the Ninth International

Congress for the History of Religions

……………大屋憲一……………(38)

鈴木大拙博士頌壽記念事業報告……………(42)

眞宗同學大會研究發表要旨……………(45)

新刊紹介……………(57)

寄贈交換誌名……………(61)

彙報……………(64)

大谷學報第四十卷總目錄……………(67)

大 谷 大 學

大 谷 學 會

大谷學報 前號目次

往相廻向・還相廻向文類について……

——三經往生文類に關連せしめて——

……………日 野 環

ウラーン史の著者年時……………稻 葉 正 就

不安・絶望と無……………加 藤 隆 生

——ハイデッガーを中心として——

印度佛教における部派について

——フラウウルナー近著を讀んで——

……………德 岡 亮 英

唐代の僧統……………中 富 敏 治

——特に澄觀と惟英に關する見解——

大谷大学研究年報 第十二集目次

段階宇宙論と佛教の宇宙觀……………荒 木 俊 馬

破我品の研究……………櫻 部 建

眞宗教團の基礎構造……………北 西 弘

現生不退思想について……………上 杉 思 朗

THE OTANI GAKUHO

(THE JOURNAL OF
BUDDHOLOGY AND CULTURAL SCIENCE)

CONTENTS

Articles :—

The Aryanization in South India and the Receptive

Situation of Buddhism.....*Kyōgo Sasaki* (1)

Sociological Theory of Suicide.....*Hisao Naka* (11)

Two Aspects of Kiyomori-Portrait in the

Heike monogatari*Sadamaro Watanabe* (24)

Book Reviews

Sasaki' A Study of Buddhist Psychology*Issai Funahashi* (37)

Proceedings of the Nineth International

Congress for the History of Religions.....*Kenichi Ōya* (38)

Annual Reports of the Shiushū Dōgakukai

Reports

PUBLISHED FOR THE OTANI SOCIETY
OTANI UNIVERSITY
KYOTO, JAPAN.

大谷學會會則

第一條 本會を大谷學會と稱し、事務所を大谷大學内に置く

第二條 本會は佛教學・哲學・史學・文學並びにこれに關連する諸般の研究及びその發表を目的とする

第三條 本會の會員は大谷大學教職員・學生及び本會の趣旨に賛同する者とす

第四條 本會は左の事業を行う

一、「大谷學報」(年四回)及び

「大谷大學研究年報」を發行する

二、毎年春秋二回公開講演會を開く

三、隨時研究會を開催する

四、その他圖書の出版等必要な事業を行う

第五條 本會に左の役員を置く

一、會長 一名

二、理事 四名

三、委員 十名

第六條 役員の任務を左の通り定める

一、會長は本會を代表し、會務を統

理する

二、理事は會長を補佐する

三、委員は編集・庶務・會計の事務を分掌する

第七條 役員の選出及任期を左の通り定める

一、會長は大谷大學々長がこれに當る

二、理事は大谷大學々務部長庶務部長學生部長並びに圖書館長がこれに當る

三、委員は大谷大學教授・助教授の互選によりその任期は二年とする

第八條 會員は「大谷學報」及び「大谷大學研究年報」の配布を受け、本會主催の會合に出席することが出来る

第九條 會員は會費として年額金七百圓を納めるものとする

第十條 本會則は大谷大學教授會の決議によらなければ變更する事が出来ない

附則 本會則は昭和二十七年四月一日から實施する

以上

大谷學會役員

會長 正親含英

理事 藤島達朗 中島正賢 安藤俊雄

福原一采

委員 阿部行人 稻葉秀賢 稻葉正就

横超慧日 五來重 坂本弘

杉平顯智 多屋頼俊 野上俊靜

舟橋一哉

庶務委員 横超慧日

補助委員 諏訪義純

會計委員 吉田嘉一郎

囑託

昭和三十六年三月二十日發行

編集兼 發行者 藤島達朗

印刷者 西村七兵衛

京都市北區小山上總町

大谷大學内

發行所 大谷學會